



○きゅうり クッキング

子ども達が水やりをしてくれていた野菜を無事に収穫することができました。まずは手触りや匂いを嗅いでみることに。きゅうりはとっても長くて触っている間に折れてしまうというハプニングも(笑)



早速どうやって食べるか集いで話し合いました。1組さんで子ども達の意見をまとめて話し合いを行うのは、これが初めてでしたが「ぶどうと一緒にサラダにする」「マヨネーズ」「ケチャップ」「塩」とそれぞれに意見を出してくれた子ども達でした。その中から、お台所で用意してもらえる調味料を付けていただく事になりました。お部屋遊びの時間に子ども達と野菜を切りました。切り始める前に、どんな手で切ったら危ないか子ども達に尋ねると、「ねこさんの手！」と教えてくれた子がいました。みんな本物の包丁を使うことができ嬉しそうに笑みを浮かべたり、とても真剣な眼差しで切る姿がありました。その後の集いでは、袋の中にきゅうりと塩を入れ、「おいしくなあれ！」とおまじないの言葉を言いながら順番に揉んで塩揉みを作りました。出てきた緑のお汁を見て、「ジュースだ!」「飲みたい!」ととても興味津々の子ども達でした。



給食の時間に、みんなで作った塩もみと、味付けをしていないきゅうりには、ケチャップかマヨドレのどちらか、もしくは両方を付けて頂きました。かかっている調味料だけを味わう子や、普段は食べれないけれど、おかわりできた子など、様々な姿がありました。この活動を通して、野菜への興味はもちろん、みんなで育てて分かち合うことの喜びを感じられたのではないかと思います。



ピーマンについては...
きゅうり同様クッキングを行う前提で、話し合いを行いました。まず子ども達からの意見を聞いたところ、驚きの提案が続出！一人の子どもがフルーツの名前を言うと、それに釣られて連想ゲームのようにフルーツやアイスなどデザート系の名前が出てきました(笑) こうさぎ組にとってピーマンの調理法は難題だったのかもしれないと思い、翌日こちらから味付けをいくつか提案してみる事にしました。しかし子ども達はあまり興味を持っていない様子で、話し合いは難航。それなら子ども達が楽しめる活動にした方が良いのではと思い、野菜スタンプを提案しました。せっかく育てたお野菜なので味わってもらいたいという思いもありますが、子ども達が心から楽しいと思える活動が一番だと思われた出来事でした。



クラスで取り組んでいること

- * 服の表・裏・前後を意識して着る
- * 自分で脱ぎ（上の服が難しいです）脱いだ服や靴下が裏返っていたら元に戻す。

(夏休みもお家で取り組んで見て下さい♪)

今月の歌 ♪ アイアイ

アイアイ (アイアイ) アイアイ (アイアイ)
おさるさんだよ
アイアイ (アイアイ) アイアイ (アイアイ)
みなみのしまの
アイアイ (アイアイ) アイアイ (アイアイ)
しっぽのながい
アイアイ (アイアイ) アイアイ (アイアイ)
おさるさんだよ

今月の聖句

「隣人を自分のように愛しなさい。」

(マルコ 12:31)

今月の賛美歌 ♪ かみさまがつくられた

- かみさまがつくられた このちきゅう
たいようも くうきも やまも かわも
- かみさまがつくられた ものすべて
たいせつにします いつまでも

さなぎがちょうちょになりました

お友達がおうちから蝶々のさなぎを持ってきてくれました。虫が大好きなこうさぎ1組さんは、中々見る機会のないさなぎに釘付けに。みんな近くで見たいと、虫かごは取り合いました。



そのうちに、3匹中2匹のさなぎがぼろっと下に落ちてしまい、孵化は難しいかと諦めていました。しかし、しばらくしてある朝、虫かごを見ると、落ちてしまったさなぎが奇跡的にちょうちょになっていたのです！子ども達が気付けるようにシールノートの台に置いておいたところ、お部屋遊び中に「ちょうちょや!」と発見した子ども達。さなぎの間は興味が遠のいていた子ども達も、蝶々の動く様子に再び興味津々でした。早速集いでも蝶々を紹介し、蝶々さんにとってどうしてあげるのいいかを話し合いました。私の予想ではもっと飼っていたいというのではないかと思います。さすがは虫が大好きな1組さん。自分の思いよりも蝶々さんのことを考え、口を揃えて「お外に逃してあげる!」と言う子ども達でした。そこで森へ行ってみんなで蝶々さんのお見送りをしました。この出来事を通して、子ども達の思いやりの心が感じられて、とても嬉しかったです。小さな命を大切に作る心から、周りのお友達を思いやる心が育まれていくのではないかと感じました。

○水遊び

蒸し暑い毎日が続く中、みんなでじゃぶじゃぶ池と色水遊びを楽しみました。この日、食紅で作った色水遊びが初めてだったので、子ども達は後半までじゃぶじゃぶ池には見向きもせず、ほとんどの子が色水遊びに夢中でした(笑) また別の日、子ども達の作った色水を凍らせて、氷の感触遊びも楽しみました。感触だけではなく、いろんな色を組み合わせると並べ、色彩も楽しむことができました。



並べて遊んでもきれい♡